

雲の上の英語塾 英文法の整理と演習	学習項目	種別	学年	学習日
	分詞(形容詞的用法)	整理	3年	/
CAN-DO	分詞を使って名詞の前後から形容詞のように名詞を修飾することができる			

分詞の種類と使い方

分詞には現在分詞と過去分詞の2種があります。現在分詞は原形動詞に-ingをつけて作ります。過去分詞は規則動詞の場合「原形+ed」で、不規則動詞の場合それぞれの形があるので教科書巻末の活用表で確認しましょう。

今までに学習した分詞の使い方をまとめると次のようになります。

文法名	分詞の使い方	例文(下線部が分詞)
○進行形の文を作る	be 動詞+現在分詞 (-ing)	She is <u>playing</u> the piano.
○受け身の文を作る	be 動詞+過去分詞 (-ed)	She is <u>liked</u> by her friends.
○完了形の文を作る	have+過去分詞 (-ed)	I have <u>visited</u> China before.

今回は、分詞が**名詞の前後から名詞を修飾する**方法を学習します。(分詞の形容詞的用法)

①名詞を1語で修飾する場合は前から

(A)現在分詞(-ing)が単独で名詞を前から修飾する

The dancing boy is my brother. (踊っている少年は私の弟です。)

※下線部が□部を修飾している。■部は名詞のかたまりになり、この場合は主語になっている。

(B)過去分詞(-ed)が単独で名詞を前から修飾する

This is an used car. (これは中古車です。/これは使われた車です。)

※下線部が□部を修飾している。■部は名詞のかたまりになっている。

②名詞を2語以上で修飾する場合は後から

(A)現在分詞(-ing)が2語以上で名詞を後から修飾する

The man running in the park is Ben. (公園を走っている男はベンです。)

※下線部が□部を修飾している。■部は名詞のかたまりになり、この場合は主語になっている。

(B)過去分詞(-ed)が2語以上で名詞を後から修飾する

This is a picture taken in Japan. (これは日本で撮影された写真です。)

※下線部が□部を修飾している。■部は名詞のかたまりになっている。